

第1回 湖西市総合戦略有識者会議 ワークショップまとめ
 【テーマ：総合戦略の4つの基本目標について、湖西市の問題点・課題を考える】

基本目標	抽出された問題点・課題等
地方における安定した雇用を創出する	【企業誘致と留置】
	○企業誘致(2)
	○工業(自動車関連など)の誘致(継続・新規)
	○産業基盤の集積(自動車関連)の将来展望をはっきりさせる。 →企業ヒアリングの充実
	○新規の創業が物足りない
	○未来への産業創出
	○津波の心配のない土地を工業団地化
	【産業構造の不均衡】
	○片寄りのない産業形成
	○産業を平均化する(現状 2次産業中心)
	【雇用のミスマッチ】
	○産業構造の遍りとミスマッチ
	○雇用の場は有る ミスマッチの解消
	○雇用を必要としている所に人が集まらない
	○働きたい場所が限られる 選択の幅が狭い
	○大卒の就職先が少ない(特に女子)
	【雇用環境(非正規)について】
	○再就職先は非正規ばかり
	○若者の正規雇用化を阻むもの …年金給付年齢の引き上げによる再雇用や女性進出(高収入・役職へ)
	【起業支援について】
	○女性起業家支援のため補助金(助成金)
	○起業できる環境がない
	【観光産業の育成】
	○観光産業の受け入れ(工場見学可能)
	○観光案内所を整備する
	○成長産業と言われる観光業が育たない
	○観光産業を本気で、浜名湖圏で人を呼んで定着させる工夫
	○浜名湖等の有力な観光資源を活かしていない
○観光サービス業などの産業がないので湖西市というものがPRされない	
○観光の総合案内所がない(観光を市の産業の柱の一つにするならば)	
【本市に定住しない】	
○勤める場所になっても住もうとしない	

基本 目標	抽出された問題点・課題等
地方 への 新しい 人の 流れを つくる	【宅地供給の問題(価格・量)】
	○住宅地を建てる土地が少ない。
	○安価に住宅地を買えるような補助制度がない
	○物価・住宅等が安いと良い
	○安価な宅地の供給
	○土地の調整区域が多く家が建てられない。解除見直し要す
	【交通の問題(自動車依存・道路事情)】
	○移動手段が車しかない。
	○交通の便を良くする。(駅から他へ行くのに不便)
	○流入入口→交通網(道路ない)を整理
	○JRの本数が少なく パーク&ライド向けパーキングも少ない。 (市内の人が割安で利用できる制度など)
	○JRの乗り継ぎが不便。二川と新所原で切り分けられている。
	○世代間を越えたインフラの整備
	○交通 車
	【商業環境の充実】
	○魅力的な商業施設がない
	○人が集まれる場所が少ない。(飲み屋など)
	○都会に憧れる若者世代(住環境)
	○特徴ある商店街(すべて湖西で完結出来る)
	○1号線沿いに外食する所などの店がない。
	【若者が帰りたくなる・呼び込むように(進学・就業)】
	○大学生が卒業後に就職したい魅力的企業が少ない
	○学業で外に出ていった子供が湖西に帰ってこない
	○大学・専門学校誘致
	○U・I・Jターンにもっと力を入れて取り組むべき
	○若物が集まる場所が少ない
	○若い世代が魅力を感じるものをもっとPRすべき
	○若者の他地域との交流
	【PR不足】
	○湖西の魅力をもっと外部に発信する
	○地方暮らしの良さをもっとPR
	○自治体プロモーションを積極的に どこに行っても何をPRするのか。
	○市の魅力は何か、特徴が少ない
	○住民が良さを知らない
	○いろいろ不便ではないが、とびきり魅力があるわけでもない
	○都会の人間にアピールするものは何か?
	【良好な住環境の創出】
	○駅周辺の悪臭
	【観光への注力】
	○漁港の整備
○浜名湖観光を産業としてしっかり位置づける。鷺津駅波止場の復活など	
【空家対策】	
○空家対策 創業者の受け入れ	
【昼間人口は多い】	
○市外から通勤している人が多い	
○市外から流入してくる(昼間人口)労働者が多い(市内に居住しない)	
【その他】	
○静岡県の西の端で県の投資が少ない	

基本 目標	抽出された問題点・課題等
若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる	【子どもを産むための環境の不備(産科がない)】
	○産科がない
	○産婦人科がない(2)
	○産科医の誘致
	○助産婦(正常分娩に対し)を増やす
	○病院の充実
	【社会・仕事・家族の子育て等の支援に係る問題】
	○仕事と子育ての両立がむずかしい
	○子育てをしながら働く人への職場の理解
	○結婚・出産後 女性が家に入らざるを得ない
	○家事(カジダン)が少ない。
	○旦那の帰りが遅く(仕事で)女性が家に縛られてしまう
	○病気の時、安心して預け仕事ができない
	○若い世代の意見を聴く機会がない
	【子育て環境の問題】
	○公園の充実
	○塾など教育支援施設が豊橋、浜松に対して少ない
	○駅周辺の店が少ない
	○車が必須の町になっている(お金がかかる)
	【子育て・教育に対する金銭的支援】
	○第二子、第三子にもっと手厚い支援が欲しい
	○子育て、教育費用への補助金制度の増額
	【結婚(婚活)支援】
	○まち婚など婚活メニュー少ない
	○婚活事業の推進出会いの場創出
	○夏・秋祭りに婚活をすすめる事業 定住目的に 金5両など
	○市内にいと出会いの場が少ない
	○水戸黄門(世話役)を増やせ
	【社会的課題(雇用と賃金、出生数の低下)】
	○安定した雇用と賃金(収入)
○未婚化・非婚化・晩婚化・晩産化の進行による出生児数の低下	
【結婚(婚活)支援】	
○より現実的な人口推計、目標の設定	
この時代減少ペースを緩和させることが第一目標である。	
(計画策定中も減少している)	
【連携】	
○全てが連携する(産・学・官等々)	

基本 目標	抽出された問題点・課題等
時代 に 合 っ た 地 域 を つ く り、 地 域 と 地 域 を 連 携 す る 安 心 な く ら し を 守 る と と も に、	【広域連携・地域間連携】
	○広域的な地域の連動が弱い。
	○広域分担の活用(自治体の枠を越えた地区のつながりづくり) ・三遠南信の枠組み ・浜名湖圏の連携
	○地域間連携の具体的な取組みが見えない(官民)
	【防災(津波)対策への不安】
	○浜松などに比べて、堤防など津波対策が進まないイメージ
	○防災面での安全対策が見える化されているか。
	○東南海地震に対して津波の対策が不十分(比較的 低い地が多い)
	【買い物弱者対策】
	○買い物弱者のため 買い物支援の仕組み
	○地方への軽トラ販売(過疎の村へ)の訪問 衣服・野菜などの買い物の市を開く
	【若者のまちづくりへの参画の促進】
	○20代30代が各地域のまちづくりに参画する機会がない(又は少ない)
	○20代30代がまちづくりに参画できる場と専念できる雇用。
	【施設・土地利用のあり方】
	○施設が分散している
	○住宅密集地と田畑地が分かれている
	【コミュニティバスのあり方】
	○コミュニティバス(コーちゃんバス)の運行は赤字だらけだから他を考えよう
	【連携や暮らしを支えるインフラ整備】
○サイクリングロードの整備	
○WiFiの整備	
【都市間競争を生き抜く個性磨き】	
○都市間競争を生き抜く力づくりが必要。 他自治体が考えないアイデアを引き出す。浜松、豊橋が絶対にできないこと!	
【介護のまちづくり】	
○介護職員などの就職を進める -全国-の介護のまち「湖西市」を売りに、全国から介護難民を集める	
○みんなで見守る しくみを作る	
【湖西市を第2のふるさとと思う心を養う】	
○市外居住者 勤務地を第2のふるさとと思う心(感謝の気持ち)を養う必要性。	
【湖西市のサブネーム】	
○「湖西市」という名前が全国的に認知しにくい。都市のサブネームをつくる	